

プール水放射能測定検査結果

| 測定日 | 測定場所 | ①試料計 数 (cps) | ②BG計数 (cps) | ③試料正味計数 (cps) | ④BGに対する試料 正味計数の割合 (%) | 判定結果 |
|-------|--------------|--------------------|----------------|------------------|-----------------------------|-------------|
| 6月20日 | 新松戸プール | 157.7 | 157.0 | 0.7 | 0.4 | 放射能汚染の可能性無し |
| 6月20日 | 松戸運動公園プール | 155.4 | 157.0 | -1.6 | -1.0 | 放射能汚染の可能性無し |
| 6月24日 | 東部スポーツパークプール | 184.4 | 183.4 | 1 | 0.5 | 放射能汚染の可能性無し |
| 7月11日 | 新松戸プール | 161.4 | 155.1 | 6.3 | 4 | 放射能汚染の可能性無し |
| 7月11日 | 松戸運動公園プール | 159.3 | 155.1 | 4.2 | 2.7 | 放射能汚染の可能性無し |
| 7月14日 | 東部スポーツパークプール | 165.1 | 164.7 | 0.4 | 0.2 | 放射能汚染の可能性無し |
| 8月8日 | 新松戸プール | 163.6 | 161.9 | 1.7 | 1 | 放射能汚染の可能性無し |
| 8月8日 | 松戸運動公園プール | 162.1 | 161.9 | 0.2 | 0.1 | 放射能汚染の可能性無し |
| 8月8日 | 東部スポーツパークプール | 163.5 | 161.9 | 1.6 | 0.9 | 放射能汚染の可能性無し |

* 1 BGは、2Lマリネリ容器に精製水(純水)を2L加え、試料と同様・同量で測定した。

* 2 試料正味計数(cps) = 試料計数(cps) - BG計数(cps)

* 3 BGに対する試料正味計数の割合 = 試料正味計数/BG計数 × 100

この値が20%以上の場合は「放射能汚染の可能性有り」と判定し、20%未満の場合「放射能汚染の可能性無し」と判定。

プール水放射能測定検査結果表の見方

測定に関する基本的事項

・各学校から採取したプール水を、水道水から不純物を取り除いた「純水」(プール水と同じ量)と比較する。

速報値の表の見方

・単位の“cps”は、1秒間に放射線検出器が数えた放射線の数を表す。

①「試料計数」=各学校から持ち込まれたプール水の放射線量。

②「BG計数」=基準となる純水の放射線量。

③「試料正味計数」=①-②の数値。

④「BGに対する試料正味計数の割合」=③/②

⇒④の値により、プール水の放射線量が純水の放射線量とどの程度異なるかがわかり、純水に比較して20%以上高い数値が出た場合、放射能汚染の可能性ありと判定する。

検査の根拠

厚生労働省医薬局食品安全部長 食安発0317第3号(平成23年3月17日)「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」(平成14年5月9日)における「第2章1 NaI(Tl)シンチレーションサーベイメータによる放射性ヨウ素の測定法」

判定方法

上記マニュアル中に、「I-131 濃度を求めるための機器校正が行われていない NaI(Tl)シンチレーションサーベイメータを用いた場合、試料の測定値がバックグラウンドより20%程度高い値を示せば試料中に放射能があると判定」とあり、それを判断基準とした。